

令和6年度 宮城県仙台第三高等学校 SSH中間報告会
授業づくりプロジェクトフォーラム 実施要項

- 1 目的 III期3年目となるスーパーサイエンスハイスクール事業の活動や本校独自の取組である「授業づくり研究」の成果を報告・発表すること、さらには他校の先進的な取組を共有することで、SSH-授業づくり研究センターの活動に有益な指導助言を得て、今後の学習活動の発展に寄与する。
- 2 期 日 令和6年12月18日(水)
- 3 会 場 宮城県仙台第三高等学校 大講義室・各教室
- 4 日 程 9:40 受付
10:00~10:30 開会行事(本校大講義室)
10:45~11:35 研究授業Ⅰ(1、2年生全授業公開【本校職員】)
11:45~12:35 研究授業Ⅱ(1年生理数科【招聘講師】
2年生理数科【生徒発表】
2年生普通科【生徒発表】)
13:20~14:50 基調講演(オンラインで実施)
「高等学校における「探究的な学習」の評価
ーパフォーマンス評価をどう活かすかー」
京都大学大学院教育学研究科
教授 西岡 加名恵 氏
15:00~16:10 研究協議
16:15~16:30 閉会行事(大講義室)
- 5 研究授業Ⅰ 本校職員による探究的な学びの実現に向けた授業
- 6 研究授業Ⅱ (1)招聘講師による研究授業 探究的な学びの実践授業
①1-1 「言語文化」
講師 ドルトン東京学園中部・高等部 教諭 沖 奈保子 氏
②1-2 「SS理数データサイエンス」
講師 神奈川県立生田東高等学校 教諭 秋山 紀将 氏
(2)課題研究、探究活動の発表活動
理数科2年 学校設定科目「Research ExpressionⅡ」
③2-1、2 英語による課題研究のスライド発表
普通科2年 学校設定科目「イノベーション探究Ⅰ」を実施
④2-3~8 ESDの視点を取り入れた探究活動のポスター発表
- 7 研究協議 国語、数学、英語、理科、地歴公民、教科横断型、課題研究/探究の分科会毎の情報交換と研究協議。探究的な学習、教科横断型の授業などをどのように進めていくかを主テーマとする。

- 8 参加申込 次のMicrosoft forms のURL またはQR コードより、必要事項を入力して12月10日(火)までにお申し込みください。また基調講演についてはオンラインでも御覧いただけます。

申込 URL : <https://forms.office.com/r/3zvcgHeXv5>

以下の本校ホームページからも申し込むことができます。

URL : <https://sengan.myswan.ed.jp/>



- 9 その他 (1)駐車場には限りがございますので、できるだけお乗り合わせいただくか、公共交通機関を御利用ください。
(2)当日は校内の食堂を御利用できます。